

花巻市における男女共同参画の推進に係る意見書

平成21年12月22日に開催された「花巻市男女共同参画審議会」において、花巻市男女共同参画基本計画（平成19年3月策定）に基づき、平成20年度に実施された男女共同参画推進事業の点検結果について、別紙のとおり審議会としての意見を取りまとめたので、本意見が市政運営に当たり十分尊重されることを希望し、提出いたします。

平成22年3月8日

花巻市長 大石満雄 様

花巻市男女共同参画審議会

会長 佐々木典正 

1. 事業点検及び事業実施に関すること

(1) 花巻市総合計画における男女共同参画の施策に関する成果指標について、まちづくり市民アンケートの結果、年々実績数値が低下している項目があるため、その原因を究明する必要があること。

(2) 男女共同参画推進状況を把握する際、数値化の難しい事業もあるが、評価を続けることは必要である。市の施策は、男女共同参画に取り組む機会を市民に提供するものであるため、点検結果を検証し課題を掘り下げ、次へつなげられたいこと。

(3) 生涯学習講座等において、男女共同参画に関係する講座は単年度で終了することなく、継続して取組まれたいこと。

2. 基本計画の施策推進に関すること

(1) コミュニティ会議における女性役員の登用は、徐々に進みつつあるが、まだまだ女性役員は発言しにくい状況にあることから、女性が意見を述べやすいような環境をつくること。

(2) 男性の育児休暇について、現在の経済情勢下、民間企業

では男性社員が育児休暇を取得できるだけの余裕はない。

市の職員においては、男性育児休暇の制度自体はあるものの、

休暇取得の実績は見られないことから、市内事業所の模範と

なるよう積極的な育児休暇の取得奨励に努めること。

(3) 男女共同参画を推進する必要性が理解されても、推進する

ことによってプラスになる部分が見えなければ進みにくいと

思われるため、市民や職員に対して具体的に男女共同参画を

進めることのメリットについて示していく必要があること。